

事例

NO. 10

若者たちの脱炭素社会への想い 保育を通して

学校法人 斐川コア学園出雲コアカレッジ

活動テーマ / SDGsゴール



活動内容

平成元年に開校した公設民営の専門学校。医療ビジネス科、情報システム科、こども福祉科の3科を設置。情報教育と保育実習を通して、時代の先端を志向し、未来につながる人材の育成に寄与することを目指しています。

こども福祉科は、農業法人と関わり、作物を育てながら、有機肥料の施肥、除草や施水の栽培活動の実体験を通して、環境に配慮した農作物の生育を学んでいます。

保育園児とメダカなどの小動物や植物を育て、動植物との関わり方について新しい発見をしながら共に学んでいます。

飼育、栽培を通して、動植物は自然環境に左右され命はつながっていることを園児と共に気づき、命を守る脱炭素社会の必要性を学びつつあります。



メダカの生育の様子を観察



農業法人の方や園児と田植の様子

check
活動ポイント

畑での栽培活動やペットボトルでの飼育活動を通して、生きている動植物とかがわかることは、園児にとってどのような力や学びにつながるかを考え活動しています。

農業体験を通じ、斐川地域の気候風土に即した生産方法などを学び、持続可能な農業について学んでいます。栽培した野菜で調理をし、園児と食べながら作物を大切にすることなど環境に配慮した活動をしています。

黄色に実った
田んぼの様子



活動団体 DATA

活動団体名：

学校法人 斐川コア学園出雲コアカレッジ

住所：島根県出雲市斐川町富村 1000-8

電話：0853-72-2500

URL：<https://www.icc.core.ac.jp/>